HEROES

CHAPTER 31

壁

Part 1

ヒロとアンドウがテレポートした先は、爆発が起きた後の未来だった。
能力を持つ人間たちは危険視され、隔離されている未来…。

“現在”ではまだ出会っていないピーター・ペトレリとニキ・サンダース。
この二人も、ほかの人々のようにあの悲劇で全てを失ってしまったらしい。
悲しみに暮れる中、二人は一体どのように出会うのだろうか?

ヒロが助けを求めてきたのは、あの爆発から1年経った頃だった。
なぜ今夜なんだ？
緊急事態で警備の主要チームがワシントンDCに派遣されたらしい。チャンスだ。
そうだな。で、何人ぐらい入れられてる？
200人弱だ。
急だったのに、来てくれて助かったよ。
気にするな。
皆、ただ“自分”でいるというだけで捕まっているんだ…
助け出さなくては。
ユタ州
モーブ連邦刑務所
さて。どうする？
WALLS
Part 1
JOE POKASKI Story
TOM GRUMMETT Art
CHRIS SOTOMAYOR Colors
COMICRAFT Lettering
An INVISIBLE COLLEGE Production

裏口に警備員が2人。
時間を止めれば、
問題ない。

警備員から必要な鍵を
手に入れる。

そこから、二手に分かれる。
ヒロはメイン管制室に向かい…

ロックを全部解除する。
だがその後は時間を
止めていられない。

時間を戻し、速やかに誘導する。
じゃなかったら、
フリーズした彼らを
引きずって運び出すことになる。

200人弱、全員を。

自分たちの足で
逃げてもらうしかなかった。
通用門が開けてある。
中庭の南側だ。
外に出たら紙の鶴を探せ。
紙の何だ？
あの大きい扉の中に
誰か入れられてる
かもしれない。
折り紙の鶴だ。
それを追って丘を越えろ。
俺たちが来るまで、
とにかく歩き続けるんだ。
開くのか？
たぶん。
…見たことないけど。
…この中に
入れられているとは
よほど強い力の持ち主か。

彼女は
おびえていた。
あなた誰？
君をここから
連れ出す。
さあ。
…当然だ。
名前は？
ニキ。
俺はピーター。
あともう少しだ、
そうすれば…
逃げ出せる…

バークマン所長が言った通り、
彼らは抵抗できないようね。
罪人が自分で刑務所に
出頭するとはな。
好都合だ。
…万事休すか。